

令和5年度伊勢原市 市民意識調査

アンケートご協力をお願い

伊勢原市では、市民の皆さまの考え方やご意見をお聴きするため、市民意識調査を実施いたします。

ご回答いただいた内容については、まちづくりを進める上での計画策定などの資料として活用させていただきます。

本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

伊勢原市長 高山 松太郎

1月15日(月)までに、ご回答をお願いします。

紙の調査票 で回答

調査票を同封の返信用封筒に入れ、ポストへ投函してください。(切手不要)

インターネット で回答

回答ID



回答IDを入力してアンケートに回答してください。

〈URL〉 https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/142140-u/offer/offerList_detail?tempSeq=63520

☆回答にあたって☆

個人情報(お名前やご住所など)は記入しないでください。

- ・住民基本台帳から無作為抽出した伊勢原市在住の18歳以上の方2,000人を対象にご協力をお願いするものです。
- ・本調査以外の目的で調査結果を使用することはございません。
- ・インターネット回答との重複を防ぐため、調査票ごとにIDを設定しておりますが、ランダムに付与しており回答者個人を特定できないようにしています。

◆ お問い合わせ先 ◆

伊勢原市役所 企画部 経営企画課 平日 午前9時～午後5時
メール:kikaku@isehara-city.jp 電話:94-4845(直通)

8 職業など（1～9を選んだ方→設問9に進む / 10を選んだ方→設問11に進む）

- | | | | |
|---------------------|----------|---------------|-----------------|
| 1. 自営業主 | 2. 農林業 | 3. 会社などの役員 | 4. 正規の社員・職員・従業員 |
| 5. パート・アルバイト・派遣社員など | 6. 家事従業者 | 7. 専業主婦・主夫 | |
| 8. 学生 | 9. その他 | 10. 無職 →設問11へ | |

設問8 職業で「1. 自営業主」～「9. その他」を選んだ方におうかがいします。

9 通勤・通学の移動手段（複数選択可）

- | | | | | | | |
|---------|-------|-------|--------|-------|---------|--------|
| 1. 自家用車 | 2. 鉄道 | 3. バス | 4. 自転車 | 5. 徒歩 | 6. タクシー | 7. その他 |
|---------|-------|-------|--------|-------|---------|--------|

10 通勤・通学先

- | | | | | | |
|--------|---------|----------|--------------|---------|--------|
| 1. 市内 | 2. 厚木市 | 3. 平塚市 | 4. 秦野市 | 5. 海老名市 | 6. 横浜市 |
| 7. 川崎市 | 8. 相模原市 | 9. 東京23区 | 10. その他県内市町村 | 11. その他 | |

11 日常生活（通勤・通学以外）の移動手段（複数選択可）

- | | | | | | | |
|---------|-------|-------|--------|-------|---------|--------|
| 1. 自家用車 | 2. 鉄道 | 3. バス | 4. 自転車 | 5. 徒歩 | 6. タクシー | 7. その他 |
|---------|-------|-------|--------|-------|---------|--------|

Ⅱ. 現在のあなた自身の意識について、各設問のあてはまる答えの数字に○をつけてください。(計40問)

【1. 防災・安全に関すること】(計6問)

1 日頃から、家庭での災害への備え*に取り組んでいますか。

- | | | |
|---------------------|--------------------|--------------|
| 1. 取り組んでいる | 2. どちらかといえば取り組んでいる | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえば取り組んでいない | 5. 取り組んでいない | |

※家庭での災害への備えとは・・・

家具の転倒防止、家庭備蓄・非常持出品の準備、災害時の連絡手段の共有 など

2 災害に対する市の備え*は十分だと思えますか。

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう思わない | 5. そう思わない | |

※災害に対する市の備えとは・・・避難所用資機材・水食料等備蓄、情報伝達体制、災害時協定、ハザードマップ作成 など

3 市の消防・救急体制が充実し、安心できると感じますか。

- | | | |
|-------------------|------------------|--------------|
| 1. そう感じる | 2. どちらかといえばそう感じる | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう感じない | 5. そう感じない | |

4 地域の治安は良いと思えますか。

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう思わない | 5. そう思わない | |

5 市役所に消費生活相談窓口*が設置されていることを知っていますか。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

※消費生活相談窓口とは・・・契約・解約や販売方法、商品・サービスなどに関する消費者トラブルの相談窓口のこと

6 本市は交通マナーが良いまちだと思えますか。

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう思わない | 5. そう思わない | |

【2. 福祉・保健に関すること】(計8問)

7 日常の生活の中で、何か困った時に相談できる人や場所がありますか。

- | | | |
|-------|--------------|-------|
| 1. ある | 2. どちらともいえない | 3. ない |
|-------|--------------|-------|

8 老後も、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちとなっていると思えますか。

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう思わない | 5. そう思わない | |

9 国が定めた障害者差別解消法*について知っていますか。

- | | |
|----------------|------------------------|
| 1. 内容を含めて知っている | 2. 名前は知っているが、内容はよく知らない |
| 3. まったく知らない | |

※障害者差別解消法とは・・・障害のある人もない人も、互いに、その人らしさを認め合いながら、共に生きる社会をつくることを目指し制定された法律のこと

10 日頃から、食生活や運動など自分の健康に気を配っていると思いますか。

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう思わない | 5. そう思わない | |

11 過去1年以内に健康診査または健康診断（市や職場、学校などが実施したもの、または人間ドック）を受診しましたか。

- | | |
|---------|------------|
| 1. 受診した | 2. 受診していない |
|---------|------------|

12 本市は安心して医療機関を利用できると感じますか。

- | | | |
|-------------------|------------------|--------------|
| 1. そう感じる | 2. どちらかといえばそう感じる | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう感じない | 5. そう感じない | |

13 かかりつけ医を持っていますか。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 持っている | 2. 持っていない |
|----------|-----------|

14 この1年間で、30分以上運動した日数を全部あわせると、おおよそ、週あたり何日くらいになりますか。

- | | | |
|--------------|---------------|--------------|
| 1. 週に3日以上 | 2. 週に2日程度 | 3. 週に1日程度 |
| 4. 月に1日～3日程度 | 5. 3ヶ月に1～2日程度 | 6. 年に1日～3日程度 |
| 7. わからない | | |

【3. 子育て・教育に関すること】（計6問）

15 市内の子どもや若者が生き生きとしていると思いますか。

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう思わない | 5. そう思わない | |

16 安全で快適な教育施設が整備されていると思いますか。

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう思わない | 5. そう思わない | |

17 安心して子どもを生き育てられる環境が整っていると思いますか。

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう思わない | 5. そう思わない | |

18 生涯学習*ができる環境が整っていると思いますか。

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう思わない | 5. そう思わない | |

※生涯学習とは…生涯に行うあらゆる学習。学校教育、家庭教育、社会教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動、趣味など様々な場や機会において行う学習

19 市の文化財*が適切に保存・活用されていると思いますか。

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう思わない | 5. そう思わない | |

※市の文化財とは…宝城坊本堂、大山寺の鉄造不動明王坐像、比々多神社のうずらみか など

20 市の歴史文化に誇りや愛着を感じますか。

- | | | |
|-----------------|----------------|--------------|
| 1. 感じる | 2. どちらかといえば感じる | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえば感じない | 5. 感じない | |

【4. 産業・環境に関すること】(計4問)

21 市内の商店、会社、工場などの商工業がにぎわっていると思いますか。

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう思わない | | 5. そう思わない |

22 本市を観光地としてお勧めしたいと思いますか。

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう思わない | | 5. そう思わない |

23 太陽光発電等の再エネの利用、省エネ製品への買い替え、徒歩や自転車での移動など、カーボンニュートラル(脱炭素)に向けたライフスタイルの転換に取り組んでいますか。

- | | | |
|---------------------|--------------------|--------------|
| 1. 取り組んでいる | 2. どちらかといえば取り組んでいる | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえば取り組んでいない | | 5. 取り組んでいない |

24 家庭ごみの減量・分別排出に取り組んでいますか。

- | | | |
|---------------------|--------------------|--------------|
| 1. 取り組んでいる | 2. どちらかといえば取り組んでいる | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえば取り組んでいない | | 5. 取り組んでいない |

【5. 都市基盤に関すること】(計6問)

25 伊勢原駅北口地区における再開発事業や産業系新市街地への企業集積などの都市基盤整備の取組により、賑わいと魅力あるまちづくりが推進されていると思いますか。

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう思わない | | 5. そう思わない |

26 安全で快適な道路環境が整備されていると思いますか。

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう思わない | | 5. そう思わない |

27 身近に親しめる公園が整備されていると思いますか。

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう思わない | | 5. そう思わない |

28 安全で安心して暮らせる住まいが実現されていると思いますか。

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう思わない | | 5. そう思わない |

29 伊勢原らしい良好な景観*の保全が進められていると思いますか。

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう思わない | | 5. そう思わない |

*景観とは・・・山なみや川、樹木や田畑といった自然的な風景から、住宅街や沿道のまちなみなどの都市的な風景、また暮らしなどの生活風景まで、視覚として映し出される全てのもの

30 快適で利用しやすいバス、鉄道などの公共交通環境が形成されていると思いますか。

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう思わない | | 5. そう思わない |

【6. 市民・行政に関すること】（計 10 問）

31 自治会などの地域コミュニティが生活に重要だと思えますか。

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう思わない | 5. そう思わない | |

32 普段の生活で、人権について考えることがありますか。

- | | | |
|---------------|---------------|--------------|
| 1. ある | 2. どちらかといえばある | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばない | 5. ない | |

33 犯罪被害者等*のための相談窓口があることを知っていますか。

- | | | |
|----------|---------------|---------|
| 1. 知っている | 2. なんとなく知っている | 3. 知らない |
|----------|---------------|---------|

※犯罪被害者等とは・・・犯罪等により害を被った者及びその家族又は遺族のこと

34 平和や国際交流に対する関心はありますか。

- | | | |
|---------------|---------------|--------------|
| 1. ある | 2. どちらかといえばある | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばない | 5. ない | |

35 各種手続き情報や災害情報、イベント情報など、必要な市政情報を手軽に入手できる環境が整っていると思えますか。

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう思わない | 5. そう思わない | |

36 必要な行政サービスが適切に提供されていると思えますか。

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう思わない | 5. そう思わない | |

37 本市の公共施設は利用しやすいと思えますか。

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう思わない | 5. そう思わない | |

38 パソコンやスマートフォン等を使った便利な行政サービスが提供されていると思えますか。

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう思わない | 5. そう思わない | |

39 市の魅力が効果的に発信されていると思えますか。

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう思わない | 5. そう思わない | |

40 今後も、本市に住み続けたいと思えますか。

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえばそう思わない | 5. そう思わない | |

Ⅲ. 伊勢原市のまちづくりについておうかがいします。

伊勢原市が行うまちづくりに対する現状の重要度や満足度についてうかがいます。
各分野の取組内容について、詳しくご覧になる場合は、11 ページをご参照ください。

該当すると思う数字を重要度・満足度それぞれ1つずつ選んで、
○で囲んでください。

	重要度				満足度			
	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	満足である	やや満足である	あまり満足でない	満足でない
1 防災 (地域の防災力・危機管理体制の強化など)	4	3	2	1	4	3	2	1
2 消防・救急 (消防・救急体制の強化など)	4	3	2	1	4	3	2	1
3 防犯・消費者生活 (地域の防犯力の向上、消費者トラブル対応など)	4	3	2	1	4	3	2	1
4 交通安全 (交通安全意識の啓発、駅周辺の自転車利用環境の整備など)	4	3	2	1	4	3	2	1
5 地域福祉 (相談支援、生活困窮者対策など)	4	3	2	1	4	3	2	1
6 高齢者福祉 (介護予防の取組、高齢者の社会参加など)	4	3	2	1	4	3	2	1
7 障がい者福祉 (相談支援、障がい者の社会参加支援など)	4	3	2	1	4	3	2	1
8 健康づくり (心身の健康づくり支援、疾病予防と早期発見など)	4	3	2	1	4	3	2	1
9 地域医療 (かかりつけ医の普及促進、救急医療体制の維持など)	4	3	2	1	4	3	2	1
10 運動・スポーツ (運動・スポーツの機会提供、スポーツ環境の確保など)	4	3	2	1	4	3	2	1
11 子育て支援 (切れ目のない支援、相談支援など)	4	3	2	1	4	3	2	1
12 幼児教育・保育 (幼稚園、保育所、児童コミュニティクラブ等の受入体制の確保など)	4	3	2	1	4	3	2	1
13 若者・青少年 (子ども・若者の自立支援、健全育成など)	4	3	2	1	4	3	2	1
14 学校教育 (きめ細やかな指導、相談支援、地域との連携など)	4	3	2	1	4	3	2	1
15 教育環境整備 (小中学校施設の環境改善など)	4	3	2	1	4	3	2	1
16 生涯学習 (多様な学習機会の提供、生涯学習施設の改修など)	4	3	2	1	4	3	2	1
17 歴史文化 (文化財の調査、保存、活用など)	4	3	2	1	4	3	2	1

	該当すると思う数字を重要度・満足度それぞれ1つずつ選んで、 ○で囲んでください。	重要度				満足度			
		重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	満足である	やや満足である	あまり満足でない	満足でない
18	商工業 (中小企業・商店街への支援など)	4	3	2	1	4	3	2	1
19	観光 (観光客受入体制の整備、更なる観光振興など)	4	3	2	1	4	3	2	1
20	農林業 (安定的な経営の支援、森林機能の保全など)	4	3	2	1	4	3	2	1
21	地球・生活環境 (カーボンニュートラルの促進、自然環境保全の啓発など)	4	3	2	1	4	3	2	1
22	循環型社会 (ごみの減量化・リサイクルなど)	4	3	2	1	4	3	2	1
23	新たな土地利用 (交通ネットワークを生かした土地利用、集約型の都市づくりなど)	4	3	2	1	4	3	2	1
24	都市整備 (伊勢原駅北口の再開発、伊勢原大山インター周辺の産業基盤整備など)	4	3	2	1	4	3	2	1
25	道路 (市道の整備、歩道・バリアフリー化など)	4	3	2	1	4	3	2	1
26	公園・緑化 (遊具の更新、緑化活動など)	4	3	2	1	4	3	2	1
27	河川・下水道 (治水対策、下水道の整備など)	4	3	2	1	4	3	2	1
28	住宅 (木造住宅の耐震化、空き家対策など)	4	3	2	1	4	3	2	1
29	景観 (建築物の適切な景観形成など)	4	3	2	1	4	3	2	1
30	公共交通 (快適で利用しやすい公共交通ネットワークの形成など)	4	3	2	1	4	3	2	1
31	コミュニティ・市民協働 (自治会支援、市民活動の活性化など)	4	3	2	1	4	3	2	1
32	人権・男女共同参画 (啓発活動など)	4	3	2	1	4	3	2	1
33	平和・多文化共生 (平和な社会への啓発、外国人との共生など)	4	3	2	1	4	3	2	1
34	広報・シティプロモーション (市政情報の発信、市のプロモーションなど)	4	3	2	1	4	3	2	1
35	行財政運営 (市の財務マネジメントの強化、効率的な行政運営など)	4	3	2	1	4	3	2	1
36	公共施設マネジメント (公共施設の適正な維持管理、長寿命化、統廃合など)	4	3	2	1	4	3	2	1
37	ICTの利活用 (行政手続きのオンライン化、行政事務の効率化など)	4	3	2	1	4	3	2	1

IV. 「暮らしやすさ」の実感についておうかがいします。(計2問)

本市では、誰もが「暮らしやすさ」を実感できるまちを目指しています。
そこで、「暮らしやすさ」の実感について、ご意見をうかがいます。

1 伊勢原市は暮らしやすいまちだと思いますか。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない |

2 上記1を判断する上で、あなたが重視したことは何ですか。(〇は3つまで)

- | | |
|---|---------------------|
| 1. 首都圏などからのアクセス性 | 2. 自然環境 |
| 3. 医療環境 | 4. 公園・道路・公共施設などの住環境 |
| 5. 防災・防犯対策 | 6. 自治会などの地域コミュニティ |
| 7. 子育て・教育環境 | 8. 福祉サービス |
| 9. 商業・店舗などの生活利便性 | |
| 10. その他(1.～9.以外で、あなたが暮らしやすさを評価するポイントなど) | |

調査項目は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

この調査票を同封の返信用封筒に入れ、1月15日(月)までにポストへ投函してください。(切手不要)

〔参考資料〕市の施策について

	施策名	施策の内容
1	防災	<p>災害に強いまちづくりに向け、市民一人ひとりの防災意識の向上と自主防災活動の充実等により、地域の防災力を強化します。</p> <p>また、災害発生時に迅速かつ的確に対応できるよう、防災設備や備蓄等の整備を進めるとともに、情報伝達手段の充実や更なる関係機関との連携により、危機管理体制を強化します。</p>
2	消防・救急	<p>火災をはじめ、あらゆる災害から市民を守るため、消防施設や資機材等の適切な整備とともに、救急救命士の養成等の人材育成に取り組み、消防・救急体制を強化します。</p> <p>また、火災予防や救急車の適正利用など、市民一人ひとりの消防・救急意識を高めるため、必要な意識啓発や支援を推進します。</p>
3	防犯・消費生活	<p>安全で犯罪の起きにくいまちをつくるため、防犯活動の支援や効果的な啓発活動に取り組み、地域の防犯力の向上を図るとともに、防犯灯や防犯カメラの適切な維持管理と計画的な設置を進めます。</p> <p>また、複雑・多様化する消費者トラブルに的確に対応するため、相談支援体制の維持・充実や被害の未然防止、自立した消費者の育成に向けた教育を推進します。</p>
4	交通安全	<p>交通事故を防止するため、関係機関と協力した交通安全パトロールや啓発活動により、市民の交通安全に対する意識の向上を図ります。</p> <p>また、自転車等駐車場の整備等により、駅周辺の安全な自転車利用環境を整えるとともに、交通危険箇所等の点検に基づく、交通安全施設の整備や関係機関への要請等を通じ、交通環境の改善を図ります。</p>
5	地域福祉	<p>誰もが安心して、暮らすことができる地域共生社会の実現に向け、福祉活動の担い手を育成し、関係機関等と連携した地域福祉のネットワークづくりを進めるとともに、複雑・複合化する福祉課題に対応するため、包括的・総合的な相談支援体制の充実等を図ります。</p> <p>また、生活困窮者に対する必要な支援を行い、経済的・日常的・社会的な自立を促進します。</p>
6	高齢者福祉	<p>高齢者がいつまでも自立した生活が送れるよう、介護予防に関する高齢者保健福祉施策を充実させるとともに、生きがいづくりや就労、地域活動などの社会参加を支援します。</p> <p>また、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らし続けることができるよう、地域包括ケア体制の充実を図るとともに、持続的かつ安定的に介護保険制度を運営します。</p>
7	障がい者福祉	<p>障がい者が地域で自立した生活を送れるよう、多様なニーズに対応できる相談支援体制の充実を図るとともに、障がい者の人権が尊重され、自らの能力を発揮できるよう、特性に応じた就労や社会参加を支援します。</p> <p>また、障がいに対する理解の促進や差別解消を図るため、啓発活動等に取り組みます。</p>
8	健康づくり	<p>市民一人ひとりが生涯を通じて健康に暮らせる環境を整えられるよう、ライフステージに応じた健康づくりの支援を行うとともに、健康診査や各種検診の充実等により、疾病予防と早期発見を図ります。</p> <p>また、誰もが自殺に追い込まれることのない地域社会の実現をめざし、こころの健康づくりを推進します。</p>
9	地域医療	<p>市民がいつでも安心して医療サービスを受けられる環境を維持するため、かかりつけ医の普及促進など、医療機関の役割分担と連携を促進するとともに、救急医療体制を維持するための支援等を図ります。</p> <p>また、関係機関等と連携しながら、新たな感染症や災害発生等の危機事態に対応可能な医療体制の確保に努めます。</p>
10	運動・スポーツ	<p>多くの市民が健康で活力ある生活を送ることができるよう、ライフステージに応じた運動・スポーツに親しむ機会の提供や、それらを支える人材の育成を推進します。</p> <p>また、計画的な改修・維持管理により、スポーツ環境の確保を図るとともに、将来的なスポーツ施設の適正配置に向けた検討を進めます。</p>
11	子育て支援	<p>子育て世代が安心して子どもを産み育てることができるよう、妊娠・出産から子育て期までのそれぞれの段階に対応した切れ目のない支援の充実を図るとともに、子どもの健やかな成長に向けた相談・支援体制の充実等を図ります。</p>

	施策名	施策の内容
12	幼児教育・保育	質の高い幼児教育と、保護者が安心して子どもを預け、仕事と子育てを両立できる環境を整えるため、幼稚園、保育所、認定こども園等の受入体制や、保育を必要とする児童を対象とした児童コミュニティクラブ等の受入体制を確保します。 また、将来にわたる保育ニーズに対応するため、公立保育所の改修を行うなど、保育環境の充実を図ります。
13	若者・青少年	子ども・若者の自立や、健全な成長を促すため、地域における体験学習や地域活動の機会を提供するとともに、複雑・深刻化する悩みや問題を解決するための相談体制の充実を図ります。
14	学校教育	教育を取り巻く環境変化や個々の教育的ニーズに対応した教育を推進するため、きめ細やかな指導体制の充実を図ります。また、多様化・複雑化する課題に対応するため、切れ目のない相談・支援体制の充実を図ります。 さらに、学校・家庭・地域が連携・協働して子どもたちの健やかな成長を支えるため、地域とともにある学校づくりを推進します。
15	教育環境整備	児童生徒が学校で安全かつ快適に学び生活できるよう、老朽化した施設の計画的な改修を図るなど、学校施設の環境改善に取り組みます。 また、教育の公平性や教育水準の維持向上を図るため、学校規模と配置の適正化に関する検討を進めます。
16	生涯学習	市民一人ひとりが個性と能力を伸ばし、生きがいのある充実した人生を送れるよう、生涯を通じた多様な学習機会の提供を図ります。 また、老朽化した施設の計画的な改修を図るなど、生涯学習環境を整備します。
17	歴史文化	文化財の地域資産としての理解を深め、次世代への確実な継承を図るため、伊勢原市文化財保存活用地域計画に基づき、文化財の調査、保存、活用、人材育成に関する取組を推進します。
18	商工業	地域産業の活性化に向け、中小企業に対する設備投資や販路拡大などの支援とともに、商店街の賑わいの創出や中心市街地の回遊性の向上を図るため、商店街団体への支援や空き店舗の活用促進に取り組みます。 また、誰もが自分の希望に沿って働くことができる社会を実現するため、就労支援するとともに多様な人材が活躍できる環境づくりを推進します。
19	観光	国内外から多くの観光客を呼び込むため、広域幹線道路ネットワークを生かした受入体制の整備を推進するとともに、地域や関係機関と連携しながら、地域の特性や日本遺産ブランドを活用した更なる観光振興を図ります。
20	農林業	農業者の持続的かつ安定的な経営を支援するため、営農継続支援や新規就農者の確保とともに、担い手への農地の集積・集約化、農道や水路などの基盤整備、有害鳥獣対策などを推進します。 また、水源の涵養や、災害防止等の多様な機能を保全するため、間伐や作業路の整備など、森林整備を推進します。
21	地球・生活環境	令和 32(2050)年における二酸化炭素排出量実質ゼロを実現するため、市民や事業者と一体となって再生可能エネルギーや省エネルギーなどの普及を促進します。 また、本市の豊かな自然環境や快適な生活環境を守るため、自然環境保全の意識啓発や河川水質の維持・向上を図ります。
22	循環型社会	循環型社会を実現するため、行政、市民、企業によるごみの減量化・資源化の取組を推進します。
23	新たな土地利用	都市計画道路や鉄道などの広域交通ネットワークを生かした適切な土地利用を推進するとともに、多様な主体との協働による地域まちづくりを活性化するなど、豊かな自然環境と調和した、将来にわたり持続的に発展する集約型都市づくりをめざします。
24	都市整備	利便性が高く、賑わいと魅力ある中心市街地を形成するため、伊勢原駅北口地区における再開発事業を推進します。 新たな雇用創出や地域経済の活性化を図るため、広域交通ネットワークの整備効果を生かした新市街地の整備を促進します。

	施策名	施策の内容
25	道路	便利で快適な道路ネットワークの形成に向け、都市計画道路の整備を推進します。 また、安全な交通環境や歩行空間を確保するとともに、老朽化している道路施設の計画的な整備を推進します。
26	公園・緑化	基幹公園等の計画的な整備、公園施設の長寿命化及び防災施設付加を着実に推進するとともに、多様なニーズに応えるため維持管理の新たな担い手の育成を図ります。
27	河川・下水道	良好な住環境を確保するため、災害時の被害や施設の損傷を低減し、河川の治水対策と公共下水道(汚水、雨水)の整備を推進します。
28	住宅	市民生活の安全・安心を確保するため、木造住宅の耐震化を促進するとともに、市営住宅の居住性の向上などを図るため、計画的に改善事業や長寿命化改修を進めます。 また、空き家の適切な管理に向けた対策を推進します。
29	景観	地域の個性と魅力を生かしたまちづくりを実現するため、建築物や公共施設などの適切な景観誘導を図るとともに、市民参加・協働による景観まちづくりを推進します。
30	公共交通	快適で利用しやすい公共交通ネットワークの形成に向け、交通事業者との連携による取組を推進します。
31	コミュニティ・市民協働	住民自らが地域の課題を解決するまちづくりを進めるため、自治会活動を支援し、地域コミュニティの充実を図ります。 また、地域の多様化する課題に対応するため、市民活動団体や事業者などとの連携を強化し、市民協働の活性化を図ります。
32	人権・男女共同参画	人権啓発や人権教育等の推進により、市民が互いの人権を尊重できる環境の充実を図るとともに、犯罪被害者等に対する相談窓口の充実や関係機関と連携した支援制度の構築に努めます。 また、性別に関わらず対等な立場で働き、暮らすことができる環境を整えるため、男女共同参画に関する啓発などの取組を推進します。
33	平和・多文化共生	平和な社会を次代へ継承するため、幅広い年代に対する啓発事業を通して、平和の尊さを伝えていきます。 また、外国籍市民等にも暮らしやすいまちづくりを進めるため、多言語での情報提供の充実や市民との交流を促進し、多文化共生のまちづくりを推進します。
34	広報・シティプロモーション	市民が必要とする情報を確実に入手できるよう、様々な媒体を活用した広報活動に取り組みます。 また、定住人口・交流人口の増加を図るため、市民や事業者等と連携した戦略的かつ効果的なシティプロモーションを推進します。
35	行財政運営	市民に信頼され、健全で安定した財政運営を図るため、収収の確保、市債の計画的な管理や財政調整基金の確保など、財務マネジメントの強化を図ります。 また、限られた経営資源で持続的に質の高い行政サービスを提供していくため、事務事業の見直しや様々な主体との連携、職員の人材育成などを図り、効果的かつ効率的な行政運営を推進します。
36	公共施設マネジメント	公共施設の安全・安心の確保と利便性の向上を図り、市民に持続可能な施設サービスを提供できるよう、既存公共施設を適切に維持管理するとともに、様々な機能を融合させ、施設の規模は縮めても機能は充実させる「縮充」の考えのもとで、長寿命化、統廃合・多機能化・複合化・集約化など公共施設の適正管理・適正配置の取組を進めます。
37	ICTの利活用	市民の利便性の向上や行政事務の効率化を図るため、行政手続きのオンライン化を推進するとともに、AIやRPAなどの技術の活用や情報システムの標準化などを進めます。 また、ICTの利活用を支えるシステムの安定稼働と情報セキュリティの強化を進めるほか、デジタルの活用に不安のある方が取り残されないよう、デジタルデバイド対策を推進します。